

障害年金

支給停止増える

「障害の状況はかわらないのに等級を下げられ障害年金が停止になった。こうした事例が増え、障害者に強い不安が広がっています。」
(徳永慎一)

障害年金の等級変更等にかかわる調査項目	回答数
前回の診断書と同じ内容で等級が下がった	45
「現時の就労状況」欄に記載し、等級が下がった	23
特に不利益はなかった	178
計	246

日本精神保健福祉士協会調べ

診断は同じなのに等級下げられ

「赤旗」の記事に勇気づけられて山梨県北杜市の元保育士、雨宮裕代さん(76)は、更新時に不支給にならない不安をかかえる一人。雨



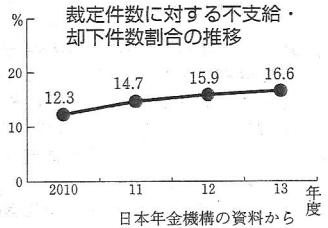
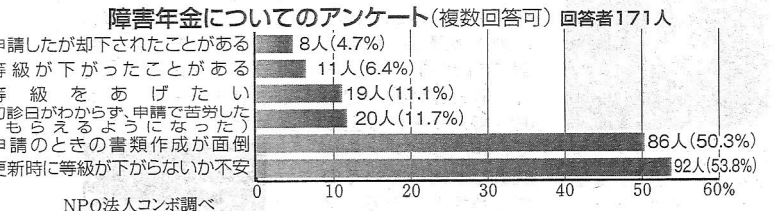
雨宮裕代さん

宮さんは1999年2月6日に交通事故にあい、1カ月意識がありませんでした。「あのとき担当者がもう少し丁寧に教えてくださいましたら」。以来なんの保障もない「地獄の日々」が長く続いたからです。09年高次脳機能障害と診断され、10年に障害基礎年金の支給が決まりました。ところが、13年の更新で支給停止。病気に理解のない医師の診断書に問題があ

障害者に不安ひろがる

「やめているので障害に対する保障はない」といわれた。担当者が「あのとき担当者がもう少し丁寧に教えてくださいましたら」。以来なんの保障もない「地獄の日々」が長く続いたからです。09年高次脳機能障害と診断され、10年に障害基礎年金の支給が決まりました。ところが、13年の更新で支給停止。病気に理解のない医師の診断書に問題があ

りました。あきらめかけたとき、昨年6月、2年半かけて障害年金の給付を実現させた人の「しんぶん赤旗」記事を目にし「勇気づけられました。社会保険労務士や知人の励ましを受けて再度請求。2月、障害基礎年金(月額78万1000円)の支給停止が解除されました。雨宮さんは「症状はかわらないのになぜ支給停止かわかりませんでした。また不支給にならないか不安です。障害者の生きていく権利を奪わないでほしい」といいます。



「精神障害をもつ人のためのわかりやすい障害年金入門」申請から更新まで。井坂武史(井坂武史)著。あきらめないでください! 精神障害をもつ人のための「わかりやすい障害年金入門」申請から更新まで。井坂武史(井坂武史)著。あきらめないでください!

「障害年金の支給が厳しくなっているのは数字上からも明らか。だから『精神障害をもつ人のためのわかりやすい障害年金入門』申請から更新まで(『コンボ発行、税別1800円、9047・3200・3870)と題する著書を出しました。この本の執筆を通して井坂さんは障害年金のさまざまな問題点を感しました。たとえば、初診日の確定。それを難しくしているのが「障害認定基準」だといいます。「基準」は本人の申し立てや記憶に基づく受診証明で判断せず、その裏付け資料を収集するよう求めています。病院が閉鎖になったり、初診時の医師が見つけられず、裏付け資料が収集できないケースが少なくありません。「不支給を生みだし、国民の権利を踏みにじている」と怒ります。

「精神障害をもつ人のためのわかりやすい障害年金入門」申請から更新まで。井坂武史(井坂武史)著。あきらめないでください! 精神障害をもつ人のための「わかりやすい障害年金入門」申請から更新まで。井坂武史(井坂武史)著。あきらめないでください!

初診日確定難しくする「障害認定基準」

「障害年金の支給が厳しくなっているのは数字上からも明らか。だから『精神障害をもつ人のためのわかりやすい障害年金入門』申請から更新まで(『コンボ発行、税別1800円、9047・3200・3870)と題する著書を出しました。この本の執筆を通して井坂さんは障害年金のさまざまな問題点を感しました。たとえば、初診日の確定。それを難しくしているのが「障害認定基準」だといいます。「基準」は本人の申し立てや記憶に基づく受診証明で判断せず、その裏付け資料を収集するよう求めています。病院が閉鎖になったり、初診時の医師が見つけられず、裏付け資料が収集できないケースが少なくありません。「不支給を生みだし、国民の権利を踏みにじている」と怒ります。

「精神障害をもつ人のためのわかりやすい障害年金入門」申請から更新まで。井坂武史(井坂武史)著。あきらめないでください! 精神障害をもつ人のための「わかりやすい障害年金入門」申請から更新まで。井坂武史(井坂武史)著。あきらめないでください!